

# 春先のおはなし ABC

## Beautiful Spring

I often wondered why my parents named me “beautiful spring” when Singapore is summer all year round. My first name is “Lee Choon”, and it means “beautiful spring”. My birthday is in April, which is indeed in spring. However, a part of me still thinks that giving a Singaporean a “seasonal name” is a bit of a misnomer.

Spring in Japan is beautiful beyond description. In April, I viewed cherry blossoms at five spots – Ikina in Ehime prefecture, Ogawara, Sendai, Shiroishi and just outside my house in Shichikashuku. The second is marathon in the schools. So far, I have run twice in school with the pupils at around noon time. Running under the mid-day sun, bathing in its warmth, seeing the nice scenery in Shichikashuku... Ah... I could go on running forever and ever.

After my experience of spring in Japan, I am so proud of my name. I am grateful to my parents for naming me this way. Last but not least, for presenting spring in such beauty, “Thank you, Japan”.

## 5th May

Children’s Day is celebrated on the fifth of May in Japan, whereas in Singapore, it falls on the first of October. I like seeing the colourful “ascending carps” or koinobori in Japan. In Singapore, I gave candies and presents to my elementary school pupils.

I was pleasantly surprised to learn that Japan also observes Double Fifth. While people in Japan eat kashiwamochi, people in Singapore eat dumplings (粽子 in Chinese) or chimaki. This custom originated in China during the period of the Warring States. Evil court officials plotted against the patriotic poet Qu Yuan. As he could not bear to witness the downfall of his beloved nation, he drowned himself in the Niluo river. To preserve his body from being devoured by fish in the river, people made dumplings and threw them into the river as fish feed. Dragon boat racing is another custom practised in Singapore in memory of those who rowed out for the sake of Qu Yuan.

## ●美しい春

「自分はなぜ『麗春』と名付けられたのか」とよく考えていました。誕生日は確かに4月ですが、シンガポールは年中夏なのでシンガポール人にしてはちょっと相応しくない名前ではないかと思っていたのです。

日本の春は言葉にできないほど美しいです。この春、私はある2つの体験をしました。1つ目は花見です。4月に5ヶ所の桜を観賞しました。その5ヶ所は仙台市、大河原町、白石市、愛媛県の生名島、そして七ヶ宿の自宅のすぐ外です。太陽の日差しを浴びながら青空を背景に綺麗な花を見たとき、そのすばらしさにこのまま時間が止まってもいいくらいだと感じました。

2つ目は学校の持久走大会です。晴れた日のぬくもりに包まれて、七ヶ宿の綺麗な景色を見ながら生徒達と走り、そのすばらしさにこのままずっと走り続けてもいいくらいだと感じました。

日本の春を体験したおかげで自分の名前に誇りを持つようになってきました。「麗春」と名付けてくれた親に感謝します。そして、こんなに美しい春を見せてくれた日本に、「ありがとう」と言いたいです。



## ●5月5日

日本は5月5日に「子供の日」を祝いますが、シンガポールでは10月1日に祝います。私は日本の派手な鯉のぼりが好きです。シンガポールにいたときは、小学校の生徒たちに飴などのプレゼントをあげていました。

日本と同じように、シンガポールの中華系は端午を祝います。違うところは日付が旧暦に従うことです。日本では、柏餅を食べる風習がありますが、シンガポールの中華系は端午の日には粽を食べます。粽を食べるのは、中国戦国時代の楚の詩人屈原の命日である5月5日に彼を慕う人々によって、彼が身を投げた汨羅江に粽を投げ入れて供養したこと、また、屈原の亡骸を魚が食らわないよう魚のえさとしたものが粽の由来とされています。シンガポールの中華系のもう一つの風習は、屈原を助けるために船を出した故事にちなみ、龍船節として手漕舟（龍船あるいはドラゴンボート）の競漕が行われることです。

## 成人式の実行委員を募集します

第65回成人式が8月15日(木)に開催されます。

今年は、10代・20代の青年で構成する実行委員会を組織し、若い力で企画・運営を行い、夢と希望あふれる成人式を目指します。

今年高校を卒業した18歳から20代のみなさん、一生に一度の成人式を、ともに喜び、ともに祝福してみませんか？

- 募集期間 6月3日(月)～6月14日(金)
- 応募方法 下記の電話または電子メールでご連絡下さい。

●その他 新成人を迎える方も大歓迎です。

●お問い合わせ 公民館 (☎37-2195 FAX 37-2203)

担当：木村 E-mail: kimura151@town.shichikashuku.miyagi.jp)



▲自覚と責任を胸に (24年度成人式)

## 女性の皆様へお知らせ

### 婦人会館一日研修会参加者募集

プランデュみやぎ婦人会館を会場に一日研修を実施します。下記の日程で研修・見学を行いますのでご参加下さい。

- 日時 6月27日(木)
- 参加費 2,000円
- 内容 研修「笑顔ストレッチ・表情筋鍛えて」
- 見学 仙台市内散策
- 締切 6月20日(木)まで公民館 村上 に申し込み下さい。



▲24年度婦人会館一日研修

## わんぱく探検スクール「通学合宿」

### 友達と楽しく寝泊まりして絆を深めよう

おもしろい工作やおいしい料理。みんなで楽しくお風呂に入ったり、宿題をしたり同じ屋根の下で友達と楽しく生活しましょう。

- 日時 6月30日(日)～7月4日(木)
- 参加費 5,000円
- 対象 小学3年～6年生
- 申込み 対象者に配布される申込用紙に記入し学校へ提出または、公民館に申し込みください。



▲24年度通学合宿

## 活力のある心豊かな地域社会活動

すばらしい七ヶ宿を創る協議会では、水源のまちならではの活動を展開します。

1. 町内一斉クリーン運動 (年3回実施)
2. 花いっぱい運動「ベコニアの苗配布」(6月)

